

# 電気料金審査専門会合における指摘事項について

資料3-1

番号	テーマ	委員等からの宿題内容	指摘の出された審査会合	委員名	
<b>概要説明</b>					
1	前提計画	デフレ時における物価上昇率の織り込み(エスカレ)について	第1回	松村委員	今回回答
2	前提計画	設備投資計画の内訳として火力発電所を積んでいる理由(北陸電力)	第1回	沖オブ	今回回答
3	前提計画	高経年化対策に関して、原価算定期間の原価に織り込むべきかの判断のため、長期スパンの計画が示される必要がある。(例えば、震災直後も継続的に設備更新や修繕を行ってきたか。)	第1回	圓尾委員 松村委員	今回回答
4	前提計画	従来設備投資を行っていた固定資産について、実際の補修・取替更新については、どのように行っているか。また、その結果としてどのような会計処理(固定資産計上に伴う減価償却、または修繕費計上)を行っているか。	第1回	圓尾委員	今回回答
5	調整力	アンシラリーサービス費を年間最大需要(H3)の5%から7%に変更した背景	第1回	河野オブ	今回回答
6	調整力	調整力における部分負荷運転等に伴う増分費用について(電源持ち替えの運用実態に即して、より丁寧に説明すべき。例:「揚水」→「揚水」)	第1回	松村委員	次回以降回答
7	調整力	調整力の必要量について運用実態も含めた詳細な説明(沖縄電力)	第1回	圓尾委員	次回以降回答
8	料金	低圧託送料金の季節別時間帯別料金について(特別高圧よりも低圧が、小売料金と差がある場合の妥当性)	第1回	松村委員	次回以降回答
9	近接性評価	近接性評価割引の対象地域に関する、申請書類上の記載及び各社ホームページでの説明(事務局)	第1回	沖オブ	前回回答
10	近接性評価	近接性評価割引の対象地域が託送供給約款から除かれた理由	第1回	沖オブ	次回以降回答
11	近接性評価	近接性評価割引制度のエリア見直しにより、大幅に縮小されている地域があるが、新規参入阻害になっていないかの観点からの電源設置状況に即した説明	第1回	松村委員	次回以降回答
12	近接性評価	近接性評価割引制度において、基幹系統に電源を接続したときの割引額を1/2評価としていることの詳細な説明	第1・2回	沖オブ 松村委員	次回以降回答
13	近接性評価	近接性評価の見直しのタイミング	第1・2回	圓尾委員	次回以降回答
14	近接性評価	近接性評価割引について、割引の単価がkWhである中で、kW価値を用いている理由	第2回	沖オブ	次回以降回答

番号	テーマ	委員等からの宿題内容	指摘の出された 審査会合	委員名	
15	近接性評価	割引対象地域の設定の考え方に関する詳細な説明(各社の主張の根拠となっている制度設計WGの議論は解釈の余地を残したもの。逆潮流が生じているからと言って、潮流改善効果がないとは言い切れない。)	第2回	松村委員	次回以降回答
16	営配分離	営業・配電の区分の考え方についての個別業務の実態に即した説明(特に、北海道、中部、九州については、区分再整理の結果、申請原価が現行原価を上回っているのは何故か)	第2回	河野オブ	次回以降回答
17	営配分離	契約受付と契約管理の取り扱いが会社毎に異なり、それが全体にも影響している状況を踏まえた、積み上げの状況や直課・配賦の仕方等の考え方の整理	第2回	梶川委員	次回以降回答
18	料金	オール電化料金から託送料金を引いたものは、夜間帯の電源の可変費の上限になっているはずであり、この差額の料金水準以上の価格で平均的に入札していないかについての確認	第2回	松村委員	次回以降回答
19	その他	電力会社が発電事業者に一定水準以上の力率を求める一方で、託送料金に力率の割引が設定されていないことについての説明	第2回	沖オブ	次回以降回答